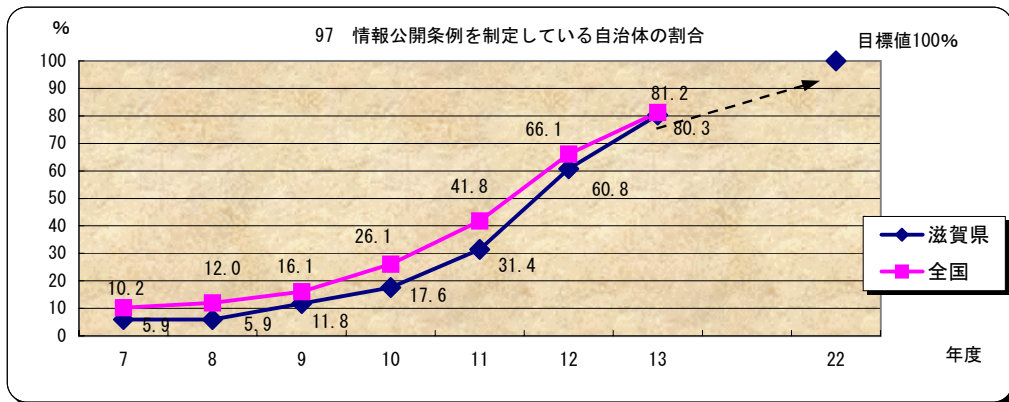


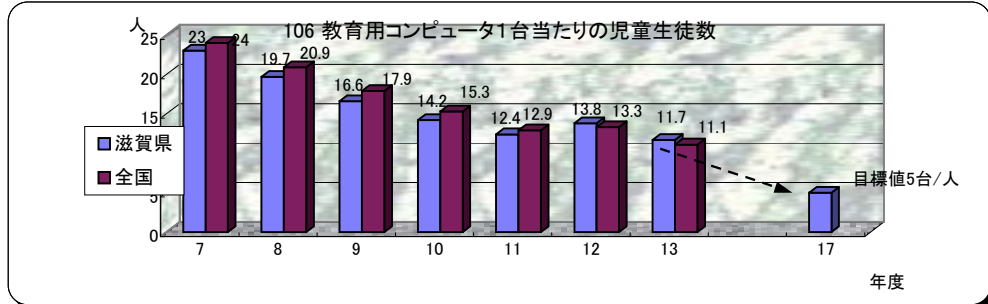
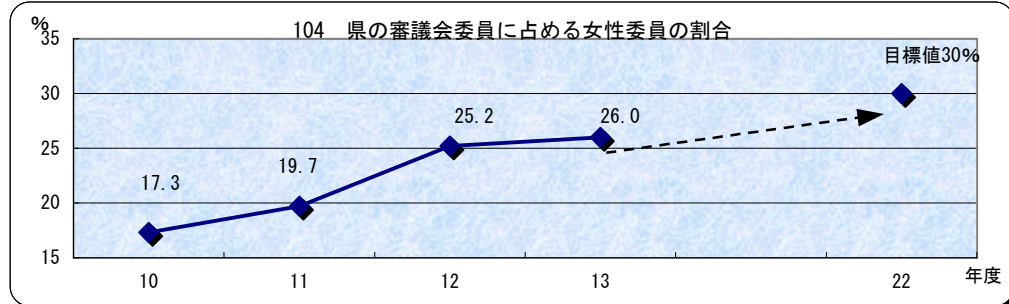
番号	指標名	単位	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	全国順位 全国平均 (年度)	目標 値	目標 年	到達度 (到達率)	摘 要
■自治と教育・文化を創造するために												
□自治												
96	滋賀県に住みつけたいと思う県民の割合	%	—	69.2	73.2	70.1	70.3	—	100.0	22	☆☆☆☆ (70.3)	「住んでよかった」「ずっと住みつけたい」と思っていただけの県となるよう努力することは、県政の原点といえます。県民の皆様とのパートナーシップのもとで、だれもが真のゆとりと豊かさを実感できる地域社会の実現をめざします。
97	情報公開条例を制定している自治体の割合	%	11.8	17.6	31.4	60.8	80.3	25位 81.2 (13年)	100.0	22	★★★ (80.3)	県・市町村の情報公開の進捗度合いを示す指標です。行政運営の透明性の向上や行政活動についての説明責任を果たすことが求められており、すべての市町村で条例が制定されることを目標としています。(1位 宮城県、秋田県、山形県、神奈川県、長野県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、鳥取県 100%)
98	ボランティア活動をしている県民の割合	%	38.7 (8年)	—	—	—	—	1位 25.3 (8年)	50.0	22	★★★★★ (77.4)	社会貢献活動への参加率を表す指標です。本県は、社会貢献活動が非常に盛んな県ですが、さらに活動が広がり、県民の活力にあふれた地域づくりが進むよう努めます。(2位 福井県 38.3%)
99	人口10万人当たりのNPO(民間非営利団体)法人の数	法人	—	—	1.05	2.24	4.00	18位 4.70 (13年)	4.29	22	★★★★★ (93.2)	NPO法人の数を通じて、県民の社会貢献活動の広がりを測る指標です。NPO活動の一層の促進を通じて、個性豊かな地域づくりをめざします。(1位 東京都 12法人)
□人権・男女共同参画												
100	滋賀県が人権が尊重される豊かな社会になっていると考える県民の割合	%	—	—	—	—	24.7	—	100.0	22	☆ (24.7)	人権に関する意識調査の中で、「今の滋賀県は人権が尊重される豊かな社会になっていると思いますか」という質問に対し、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と答えた人の割合です。目標値は、すべての人の人権が尊重される社会の実現をめざして設定しています。(すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現を目指して「滋賀県人権尊重の社会づくり条例」を施行しましたので、条例の目的に合致する指標に変更しました。)
101	「男性は仕事、女性は家庭」というような固定的な男女の役割分担意識をもたない人の割合	%	41.1 (7年)	—	—	38.1	—	48.3 (11年)	100.0	22	☆☆ (38.1)	県政世論調査で、「男性は仕事、女性は家庭」という固定的な性別役割分担に「同感しない」と答えた人の割合です。すべての人が固定的な意識をもたず、多様な価値観を認められるようになることをめざします。
102	家事に従事した時間に占める男性の割合	%	7.8 (8年)	—	—	—	—	23位 6.7 (8年)	33.3	22	★ (23.4)	「男女は共に家族の構成員として、お互いに協力をする」という男女共同参画社会基本法の基本理念に基づく家庭内の協力の程度を表す指標です。目標は、男女トータル家事時間(H22年を3時間として)のうち、少なくとも男性が3分の1を担い、家庭における男女の対等な共同参画をめざします。(1位 愛媛県 9.9%)



番号	指標名	単位	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	全国順位 全国平均 (年度)	目標 値	目標 年	到達度 (到達率)	摘 要
103	管理職に占める女性の割合	%	7.7 (7年)	—	—	—	—	45位 9.8 (7年)	15.0	22	★★ (51.3)	経営や政策の方針決定の場への女性の参画度を表す指標です。女性が男性と共に活躍できる社会の実現をめざします。(1位 徳島県 14.0%)
104	県の審議会委員に占める女性委員の割合	%	—	17.3	19.7	25.2	26.0	13位 24.6 (13年)	30.0	22	★★★★ (86.7)	県行政の政策方針決定過程への女性の参画度を見る指標です。理想は男女それぞれ50%ですが、当面の目標として、平成22年には30%以上の参画をめざします。(都道府県により対象となる審議会は異なる。)(1位 鳥取県 37.1%)

□教育・青少年・生涯学習

105	英語検定3級資格保有者率 (中学3年生)	%	13.1	13.4	18.4	20.5	19.9	33位 22.9 (13年)	30.0	16	★★ (66.3)	国際化が進む中で、生徒の外国語によるコミュニケーション能力を測る指標の一つです。「話す」「聞く」力の育成に努めます。(1位 東京都 41.9%)	
106	教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数	人	16.6	14.2	12.4	13.8	11.7	37位 11.1 (13年)	5.0	17	★ (42.7)	学校の情報教育環境を表す指標です。1台当たりの児童生徒数を引き下げ、情報社会にふさわしい環境整備に努めます。(1位 山梨県 6.9人)	
107	児童生徒の長期欠席率	(小学校)	%	1.09	1.17	1.14	1.14	1.17	35位 1.07 (13年)	0.50	22	★ (42.7)	教育を巡る課題を考える指標の一つです。学校を年間30日以上欠席する長期欠席が増えつつあります。学校・家庭・地域が一体となって、長期欠席児童生徒の減少に努めます。(1位 石川県 0.63%)
		(中学校)	%	3.01	3.11	3.12	3.24	3.49	20位 3.90 (13年)	2.00	22	★★★ (57.3)	(1位 石川県 2.65%)
108	高等学校の中途退学率 (公立全日制)	%	1.79	1.56	1.48	1.62	1.91	1.96 (13年)	1.00	22	☆☆☆ (52.4)	教育を巡る課題を考える指標の一つです。進路指導や生徒指導の充実、一人ひとりの個性を伸ばす魅力ある高等学校づくりを進め、中途退学者の減少に努めます。	
109	青少年教育施設の利用者数 (県民1,000人当たり)	人	133 (7年)	140	—	—	—	159 (10年)	156	22	☆☆☆☆ (89.7)	健全な青少年を地域で育む環境を表す指標の一つです。平成14年度から完全学校週5日制が始まり、地域で青少年を育む環境づくりに努めます。	
110	青少年団体への加入者数 (子ども(5~19歳)1,000人当たり)	人	101	101	101	101	101	11位 60 (13年)	120	22	★★★★ (84.2)	青少年の健全育成を図るスポーツ少年団などへの加入状況を表す指標です。皆様の活動の広がりを期待して、目標を定めています。(1位 秋田県 146人)	
111	公民館等での様々な講座を受講している人の数 (県民1,000人当たり)	人	246 (7年)	300	—	—	—	17位 245 (10年)	500	22	★★★ (60.0)	県民の皆様の生涯学習活動の広がりを測る指標です。自己の能力を高め、生きがいをもって豊かな人生をおくることができるよう生涯学習機会の充実に努めます。(1位 石川県 728人)	



番号	指標名	単位	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	全国順位 全国平均 (年度)	目標 値	目標 年	到達度 (到達率)	摘要
112	滋賀県学習情報提供システム「におねっと」へのアクセス件数	千件	36	40	43	46	69	—	100	22	☆☆☆ (69.0)	学習情報へのアクセス数を通じて生涯学習の状況を表す指標です。インターネットにより幅広く学習情報を提供していますので、皆様からの多くのアクセスを期待しています。
113	県民1人が年間に借りている図書冊数	冊	5.8	6.3	6.7	6.8	7.4	2位 4.2 (12年)	10.0	22	★★★★ (74.0)	社会教育環境の充実度を表す指標の一つです。皆様の身近な学習機会の向上を図っていきます。(1位 東京都 7.1冊/平成12年度)
□文化・スポーツ・国際交流												
114	県民1人が1年間に芸術鑑賞活動を行った回数	回	0.80 (8年)	—	—	—	—	13位 0.83 (8年)	1.0	22	★★★★ (80.0)	1年間に「美術鑑賞」、「演芸・演劇・舞踏鑑賞」、「映画鑑賞」、「クラシック音楽鑑賞」、「ポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞」に行った回数を示しています。誰もが芸術鑑賞に親しめる環境づくりに努めます。(1位 東京都 1.15回)
115	県指定(選定)文化財の件数	件	316	315	336	341	347	—	435	22	☆☆☆☆ (79.8)	文化財の保存と活用状況を表す指標です。歴史上または芸術上価値が高く本県にとって重要なものを県で指定し、保存と活用を図ります。(データは歴年での数値です)
116	登録有形文化財の件数	件	28	110	125	142	187	1位 60 (13年)	200	22	★★★★★ (93.5)	登録有形文化財制度は、古くから地域で大切に保存された建造物を登録し、地域の活性化のために積極的に活用していこうというものです。例えば、長浜市の黒壁ガラス館本館がこれに該当します。(2位 大阪府 184件)
117	スポーツを行っている県民の割合	%	—	—	—	21.8	—	—	50.0	22	☆☆ (43.6)	生涯スポーツの普及と振興の指標として掲げています。健康で明るく豊かな生活のために、誰もがスポーツを楽しめるようさらに普及と振興に努めていきます。
118	国際交流活動等に関する県民のボランティア登録者数	人	410	459	511	521	547	—	819	22	☆☆☆ (66.8)	県民の皆様が国際感覚や国際意識の高まりを表す指標として掲げています。今後とも、国際化に向けたボランティア活動への取り組みが活発になるようめざします。
119	県民100万人当たり青年海外協力隊参加者数	人	13.73	12.85	10.50	11.92	10.43	11位 8.82 (13年)	25	22	★★ (41.7)	海外での国際協力活動を表す指標として掲げています。県民の皆様を負うところの大きい指標ですが、着実な海外協力をめざします。(1位 長野県 15.81人)
120	県内に在住する外国人の相談を支援する協力者の数	人	—	—	49	193	228	—	300	22	☆☆☆☆ (76.0)	県内に在住している外国人の悩みなどを聞き、共に地域の住民として暮らしやすい地域づくりを進めていくための指標です。県民の皆様の協力を得て、支援協力者の育成に努めます。

